

厚生福祉

 時事通信社

104-8178 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信社
 昭和28年5月30日 第3種郵便物認可
 毎週2回火・金曜日発行(但し祝日を除く)
 購読料金 月額税込み4,300円
 本誌掲載記事・写真などの無断複写、複製、転載を禁じます。
 ©時事通信社2013
 ◎誌面内容に関するお問い合わせ(編集部)
 kousei-dokusha@jiji.com

目次

特集 多様化する保育所と経営 ^③ 営利法人参入の現状と海外の実情	2
中央省庁ニュース	8
内容や料金、市町村の裁量/中小企業の医療機器開発支援 ほか	
進言(島根県)	9
予防接種後、171人症状 痛み訴え、学校や部活休む一子宮頸がんワクチン	10
インタビュールーム(茨城県)	11
特集 体罰自殺問題 元教諭、起訴内容認め謝罪 検察側懲役1年求刑一大阪地裁	12
子どもの甲状腺がん18人	13
学会・医療情報	14
糖尿病患者の半数が超過/「長寿遺伝子」の働きを解明 ほか	
「適応計画」の議論本格化 温暖化対策、15年夏に決定	16
短信	17
ニュースフラッシュ	18
【福祉・子ども】体罰の研修資料を大幅改訂/データ放送で高齢者見守り ほか【医療・健康】ドクターカーの運行支援/健康施策学ぶ協議会設立 ほか【環境・ゴミ】里山保全の全国組織設立へ【労働・女性】漫画でUターン就職を解説	

私の権利

中途採用の職員十名ほどのグループに話をする機会があった。みな社会経験のありそうな人々だったので「福祉」とか「尊厳」という、言葉では伝えにくい内容を、何とか共通意識が持てるようにと一生懸命に努力をした。

その中で、「私の権利」という言葉は、本当はないのではないかと問うてみた。みんな言われた意味が分からず、ポカンとしている。日常的にそのようなことを考えることはないからだ。

円形のテーブルの、私の右隣に座っている人を名指して、私があるの権利を守る、さあ、あなたはその右隣の人の権利を守って、と順番に回って行って、私の左隣の人が石原さんの権利を守

る、と言う。

さて、みんなが「私の権利」を主張したらどうなるだろう。誰も私の権利を守ってくれる人はいなくなる。だからやっぱり、権利を守るというのは自分の権利ではなく、他の人の権利なのではなからうか、と話し合い、みな頷き合う。とても簡単なことで、当たり前のようでも、子供の時から誰も教えてくれなかったように思う。

日本はよく、与えられた民主主義と言われるが、多分、民主主義の本来の意味は、相手のことを考える力なのではないだろうか。

デンマークのカルンボー市の市長が、福祉の原点である民主主義を創るのに百年かかったと言わ

社会福祉法人新生会
 名誉理事 長・石原美智子



れたが、世界で最初の超高齢社会を経験する日本が、模範的な福祉の実態を創り上げたら、お金持ちで一目置かれるのはまた一味異なつた評価を世界中から得られるのではなからうか。

豊かな福祉の実践が何処でも見ることが出来れば、日本に続いて高齢社会を迎えている他のアジアの国々などからも多くの人々が学びに来て、観光以外にも外貨を稼ぐことが可能になる。丁度、日本人が絶え間なく北欧に福祉を学びに向かうように。

たった一つ、あなたの権利を守ることが自分の権利を守ることだと各自が自覚することからでも、アベノミクスだけではなく日本再生が可能だと、この所、真夏の夜の夢を見ているのだが、みなさんも一度、丸く輪を作って右隣の人から順にゲームを楽しんでみては如何だろうか。